

給食のにおいがダメ…

グニャツとして気持ち悪い…

どうしても、残しちゃう…

令和元年度・内閣府地方創生推進交付金「健康食イノベーション事業」  
シンポジウム

## 外国にルーツを持つ子どもたちの食と健康

静岡県内の公立学校に通う外国人の子どもたちは5605人（学校基本調査、2018年）。  
母国との食習慣の違いで「一度にたくさん食べられない」「給食が口に合わない」という子もいます。  
外国ルーツの子どもたちの食生活と健康とは？ 実態調査報告から考えてみませんか。

参加費無料

先着30名様

健康な食事・食環境（スマートミール）の基準に合わせて作ったお弁当の試食付

〔日 時〕 ▶▶▶ 2020年2月29日（土） 10:00～12:30

〔会 場〕 ▶▶▶ 静岡市地域福祉共生センター「みなくる」

（静岡市駿河区南八幡町3-1、南部図書館2階）

● 焼津市における外国にルーツを持つ子どもたちの食生活調査報告

静岡県立大学食品栄養科学部教授 角替弘規さん



● 愛知県豊田市・保見団地における外国人児童を対象とした食育実践

食文化研究家・相山女学園大学非常勤講師 野田雅子さん



● 外国ルーツのお母さんたちの声

静岡県国際交流協会 外国人支援アドバイザー

伊藤洋子さん



ラクスミ・デワヤニさん



申込方法：みなくる窓口・電話・FAX・メールのいずれかで【お名前、緊急連絡先】をお知らせください。

TEL 054-201-9010 FAX 054-201-9020 メール mina.ccr@u-shizuoka-ken.ac.jp

※FAX、メールの場合は、件名を「外国ルーツの子どもの食と健康シンポ参加希望」としてお送りください。

主催：静岡県立大学・健康食イノベーション推進事業・ビジネスモデル研究会・グローバル班

（高畑幸、水野かほる、角替弘規、塩崎悠輝、石川義道、宮崎晋生）

共催：静岡市（地域福祉共生センター「みなくる」）